

平成24年度 浦和区対話集会開催概要（7月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
1	・領家二丁目公園のベンチが老朽化したので、高齢者向け運動器具としても使用可能なもの（背もたれがアーチ状の背筋を伸ばす機能）に変えてほしい。	領家二丁目公園のベンチにつきましては、地元自治会で地域住民の意見をまとめた上で要望していただければ、設置に向けて検討していきます。 〔都市局都市計画部都市公園課〕
2	・平成24年度の区長マニフェストにある高齢者向け取組事項の具体的な内容について聞きたい。	区長マニフェストに掲げた介護予防教室の充実ですが、これは健康診査と合わせて生活機能評価を受け、その結果により区内の地域包括支援センターから介護が必要となるおそれのある対象者に、「介護予防教室」への参加のご案内をしております。介護予防教室は、年齢を重ねても自分らしく生き生きと生活できるよう、現在の心身の状態を維持・改善する取り組みを図るため、元気回復トレーニング教室、食の元気あっが・お口の健康教室、ふれあい教室、はつらつ元気教室、運動器の機能向上教室の5種類があり、今年度は昨年度と同じく合計して13回の開催となっております。次に、高齢者向けうんどう教室の開催については、年39回から48回に拡大しました。これは、浦和区内の調公園、鹿島台公園、針ヶ谷小学校の3ヶ所に設置されたうんどう遊具を使い、本市から委託された業者が、月1回、年間で27回、介護予防のための様々なうんどう指導をしております。今年度は、うんどう遊園地域指導員が、本市の事業とは別に、同じような指導を月1回の自主活動事業として、以前から行われている調公園と新たに行う針ヶ谷小学校で21回行うもので、新規の回数としては9回となり、合計の回数は48回となります。 〔浦和区役所健康福祉部高齢介護課〕
3	・領家5丁目には公園がないので、公園、休息・憩いの場としての広場を設けてほしい。また、領家7丁目にある公務員住宅が4棟閉鎖されているので、一部を市が公園用地として取得してほしい。	本市では子どもからお年寄りまで誰もが安心して遊べる身近な公園の整備を進めていますが、現在、領家6丁目においてUR都市機構から取得した用地、約2,000㎡を公園として整備する予定でありますので、ご理解いただきたいと思っております。また、その近隣である当該地を公園用地として買収する予定はございません。 〔都市局都市計画部都市公園課〕
4	・北浦和東口領家線は都市計画決定されているが、事業年度は未定である。天王川から県立浦和高校の間の歩道は非常に狭く、人がすれ違いできない狭さで大変危険なため、歩道の拡幅だけでも早期に着手してほしい。	都市計画道路「北浦和東口領家線」の歩道拡幅整備につきましては、都市計画道路の整備に併せて行う計画ですが、現在事業化の予定はありません。 〔建設局土木部道路計画課〕
5	・自主防災倉庫を設置できる公園や公共用地がないので、水路上の一部を利用させてほしい。	現在は水路管理上及び安全上、水路に物件を設置することや、むやみに人が立ち入ることは認めておりません。防災倉庫を使用する状況となる地震や大雨等災害が起きた場合、水路内は水路構造物の破損や増水など危険な状態になると考えられますので、ご了承くださいようお願いいたします。 〔建設局南部建設事務所下水道管理課〕
6	・災害時に地元高等学校の学生に対して、自治会と共に住民安否確認や避難場所への誘導などの応援を依頼したいと考えている。そこで、このような体制について、市又は区の防災計画づくりで、その実現性を検討できるか聞きたい。	地元高等学校の学生への応援依頼については、日頃から地域との連携強化が大切であり、防災訓練等の共同企画や相互の参加などで協力関係を築くことにより、地域内で応援体制を実現することは十分可能だと考えます。 〔総務局危機管理部防災課〕
7	・街灯の暗い箇所があるので、LED照明へ交換してほしい。	区内には約9,000本の街灯がありますが、その約半分が蛍光灯です。それらすべての蛍光灯をLED照明へ交換することは、限られた予算の中では厳しい状況です。要望がありました箇所を確認して、必要に応じてできる箇所から設置・交換をしていきたいと思っております。 〔浦和区役所くらし応援室〕
8	浦和区は犯罪が少なく静かな街であるが、現在の社会状況を観ると何が起るかわからないので、犯罪の抑止、交通安全のために防犯カメラを設置してほしい。	防犯カメラは犯罪抑止効果があると言われておりますが、プライバシーや肖像権の問題があるため、設置につきましては、慎重に検討していきたいと考えています。 〔市民・スポーツ文化局市民生活部交通防犯課〕
9	田島大牧線について完成計画を説明してほしい。 1第2工区について 2高砂工区 及び西口南開発について 3限立工区再開発 及び浦和駅高架化事業について 4第1工区について 5浦和駅高架下開発及び通路の段差について 6西口バス停への地下通路について	1 平成24年度は高砂2丁目地内、来年度は別所1丁目地内において電線共同溝工事及び街路築造工事を進めていきます。一部用地買収の難航している部分に關しましては、今年度も鋭意交渉を行ってまいります。平成24年度末の供用開始は難しい状況にありますが、引き続き早期供用開始に向けて事業を進めてまいります。 〔建設局土木部道路計画課〕 2 平成23年度に着工し、現在、工事工程のおよそ半分を終え来年度の完成を目指しています。浦和駅西口南高砂地区の市街地開発事業につきましては、地元地権者による組合施工を予定していますので、本市としましても地元と連携し、早期の事業化が図れるよう働きかけを行ってまいります。 〔都市局都新整備部浦和駅周辺まちづくり事務所〕 3 平成24年3月に拡幅整備事業に係る工事請負契約を締結し、現在はJR側で橋台の撤去作業を進めており、その作業が完了した後に整備工事を行います。8月中旬から通行止めを実施して夜間工事を行う予定です。工事完了は今年度末を予定しています。浦和駅高架化事業に關しましては、現在湘南新宿ラインの旅客ホーム新設工事を進めています。事業完了は今年度末を予定しています。 〔都市局都新整備部鉄道高架整備課〕 4 平成22年度に全線供用開始をしています。 〔建設局土木部道路計画課〕

平成24年度 浦和区対話集会開催概要（7月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
		<p>5 平成24年8月5日より、完成形の約半分の幅員12mで暫定開通をします。駅東西の高低差は現在の5mから約3mに改善されます。通路内にエスカレーター、エレベーターを設置します。完成形での供用開始は今年度末を予定しています。</p> <p>【都市局都新整備部鉄道高架整備課】</p> <p>浦和駅高架下開発についてJR東日本事業創造本部が活用計画を策定しているところであり、高架下の商業施設の運営はアトレに決定したと公表されました。開発のスケジュールですが、今年度に設計、25年度に着工、26年度末のオープン予定とJRより伺っています。</p> <p>6 浦和駅西口とバスターミナルの地下通路接続については、駅構造物への影響調査を今年度実施していますので、その結果を踏まえて、接続工事が可能であるかを判断していきます。</p> <p>【都市局都新整備部鉄道高架整備課】</p>
10	<p>区境により分断された南区神明を浦和区神明に編入し、神明地区を同一行政区に再統合することについて、関連する南区の自治会へ意向調査するよう要望していますがまだ回答がありません。その後どうなったのか教えてほしい。</p>	<p>昨年度の要望に関する対応につきましては、意向調査の主たる目的が自治会として団体意思を確認することであることから、本市で行うことは適当ではなく、住民自治組織である自治会において住民の総意をまとめる事項と考えている旨を、要望を受理した際に、自治会長へ口頭で回答させていただいたところです。</p> <p>【市民・スポーツ文化局区政推進室】</p>